

令和2年度 自己評価結果公表シート

学校法人 桔梗が丘学園

桔梗が丘幼稚園

1. 本園の保育目標、保育方針

◆ 保育目標（めざす幼児の姿）

「明るい子」「がんばる子」「やさしい子」「考える子」

◆ 保育方針

- ・ みつめる保育……………個性や個人の力を認め、生かす
- ・ ひきだす保育……………子どもの発想や意欲を育てる
- ・ ひろげる保育……………ひとつのことから発展や拡充を図る

2. 重点的に取り組む目標・計画

幼児教育要領の内容の理解を深め、職員一人ひとりが丁寧に子どもと向き合い、各年齢に応じた教育内容に取り組むとともに、運動場でのびのびと遊びや活動がおこなえるようにする。

3. 評価項目の達成及び取組状況（結果：5点満点の教員平均点）

評価項目	結果	取組状況
園の教育理念・教育方針の理解	3.8	園の教育理念、教育方針について職員会議や学年会議等で話し合い、共通理解に努めている。
健康と安全への配慮	3.6	伝染性疾患が広がらないよう、発生時には即、各保護者に健康管理への注意を促している。 園庭遊具の安全確認、園舎及び周囲等は日々掃除の際に不具合がないか確認している。園庭遊具については年一回、専門業者に依頼して点検を行なっている。
専門家としての能力	3.6	自ら学び、自ら考えて、専門家としての能力を向上させるため、幼稚園から与えられた研修だけではなく、自己研修にも積極的に参加した。

情報の発信と受信	3.7	ホームページをはじめ、月毎の園だよりや学年だよりを通じて、情報発信に努めている。 電話や連絡帳などで、保護者と緊密に連絡を取り合っている。また、必要に応じて個別に面談を行うなど、柔軟に対応できた。

4. 総合的な評価結果

それぞれの自己評価や話し合いを通して、全教職員が共通理解を図り、本園としての方針を確認することができたと思われる。子どもの主体性を大切にした環境の構成については、今後も日々話し合い課題としていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

特別支援教育	個別の指導計画の作成や研修会への参加、各関係機関との連携や訪問支援等を通して具体的な支援方法を学び、適切な環境を構成する。
園に対する保護者の満足度の把握	園の方針を理解してもらえるように努力しつつ、保護者が期待する幼稚園像を把握し、本園のビジョン策定の基礎とする。
安全管理	不審者対策や、安全点検・安全管理を徹底する。

6. 学校関係者評価

自己評価に相違なく取り組まれていたと思う。先生方は子どもたちの個性を大事にしながらクラス運営をされており、毎年の成長に感動している。
小学校への準備として学習面だけでなく、お友だちとの関わり方やお話を聞く姿勢も身につけて、入学後も困らず感謝している。
新型コロナウイルスの流行により通常通り実施できない行事もあったが、そんな中でも子どもたちや保護者の想いを一番に考えてくださった園の姿勢が印象的だった。

